

## ❖ 新年度に向けて

特定非営利活動法人 おだわら虹の会  
理事長 高橋 直美



令和5年度は新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類に変わり、様々な事業や行事が元に戻ろうとしています。長かったコロナ禍での活動でしたので、元に戻るの大変で、今後の活動のあり方を考えて行かなければならない年度でした。

おだわら虹の会は利用者や職員の頑張りの基に、農福連携・環福連携・地域の皆様との連携を大切にする活動を進めることが出来ました。

地域の皆様と自分自身に感謝の心で、クリスマスお茶会を開催して、おもてなしの心で皆様をお招きしました。忍者の衣装でツーデーマーチに参加、再開されてきた行事や新たに開催された各イベントに参加して自主製品を販売して工賃アップに貢献し、農福連携では外での仕事だけではなく、ジュース用のみかんの皮むきや製品にした瓶のシール貼り等、作業工程が広がっています。また業者様との繋がりでポステイング等、仕事の種類や仕事量も増えて、活動の幅が広がり利用者に笑顔が戻っています。

苦難もその時代にあったやり方で乗り越え笑顔で地域の中で、ありんこ力を発揮しています。

災害対策としては、非常時には社会的に弱い人たちが大きなしわ寄せを受けてしまいます。いつ災害が起きるか分からないので、各事業所がある地域（新玉地区、二川地区・下府中地区・富士見地区）の小田原市総合防災訓練に参加させていただき、色々な事を学ばせて頂きました。利用者の防災意識を高め、災害時に適切な避難行動がとれる事、地域の方達から「一緒に逃げようよ」と言っただけの関係、コミュニケーションが出来、「大丈夫だった？」と声をかけてもらえる関係作っていきたいと思います。

日頃の行動が万が一の時に命を守るということ覚えてほしい。利用者も「地域の人達にあいさつするんだね」と明るく実践しています。

能登半島の地震に対して、被災地を思い利用者達から何か応援をしたい、私達に何が出来るかと、少しの力かもしれないですが、何かをしたいと各事業所に募金箱設置して、社会福祉協議会様に中途ですが気持ちを届けさせていただきました。今後もこの運動は続けて行きます。利用者ひとり一人の個性を大切にしながら、地域で安心して幸せに暮らしていける環境、工賃面でも、利用者達が自信を持って、やりがいを持って働き、工賃もアップできる環境を作りたいと思います。

共生社会に向けての取り組みも利用者達は明るく頑張っています。令和6年度も地域の中でありんこ力を発揮して頑張っていきたいと思いますので、ご理解・ご協力よろしくお願いいたします。

### \*今年度の目標

1. 農福連携のネットワークの活用
2. 災害に対する対策（防災に対する構築）
3. 工賃の向上



## ❖ 頑張ろう!! 能登半島 第2弾

前号でお伝えしたように、ありんこホームでは能登半島地震に対し各事業所に募金箱を設置し募金活動をしています。約1か月が経ったので一区切りとし、2月9日に小田原市社会福祉協議会へ、高橋理事長と職員2名利用者3名の計6名で出向き、社協の木村会長と柏木常務理事にお渡ししてきました。

その後会長室でお二人と歓談し、どの様に法人で義援金の募金を始めたのかをお話しし、木村会長と柏木常務理事に、義援金がどの様な流れで使われていくのかと質問し、中央共同募金会にお送りし全額被災県に設置される配分委員会構成組織に被災状況に応じて按分の上送金されます、\*送金先・・・石川県・富山県・新潟県・福井県、などのお話を伺いました。



募金は4事業所合わせて5万円を超えていました。これで終了ということではなく、引き続き各事業所に募金箱を設置してありますので、皆様今後も募金活動にご協力お願いします。最後になりましたが、被災地の1日も早い復興をお祈りいたします。



## ❖ OriHime 視察～市役所販売にて～

小田原市役所の障害福祉課の前で市内の障害者事業所の自主製品を販売する「市役所売店」を毎週3回開催し、おだわら虹の会「ありんこホーム」も毎月2回販売に出掛けています。



おだわら虹の会が当番の市役所販売の際に「OriHime」の“みさきさん”にお手伝いをして頂いているのですが、今回はそのみさきさんに海外移住資料館（JICA一国際協力機構）の方々が見察に来られ、一緒に販売する所を見て頂きました。視察に来られた方々がみさきさんに当法人の『おすすめの商品は?』何か質問されていて『マーマレードジャム』をおすすめして頂いたところ有難い事にご購入を頂き、生姜シロップやポチ袋なども合わせて購入して頂きました。他にも資料館内のガイドを OriHime として出来ないか等、今後活動する内容についてお話をされていました。※残念ですが、OriHime みさきさんは小田原市役所でのお役目を終え、3月末で撤退となってしまいました。



「OriHime」とは?  
OriHime は AI ではなく生身の人が操作して動くロボットです。OriHime を通じて会話することでその人がその場にいるかのようにコミュニケーションを取る事が可能です。みさきさんは障害があり外出が困難な為、横浜から遠隔操作で県職員(会計年度任用職員)としてお仕事をしています。

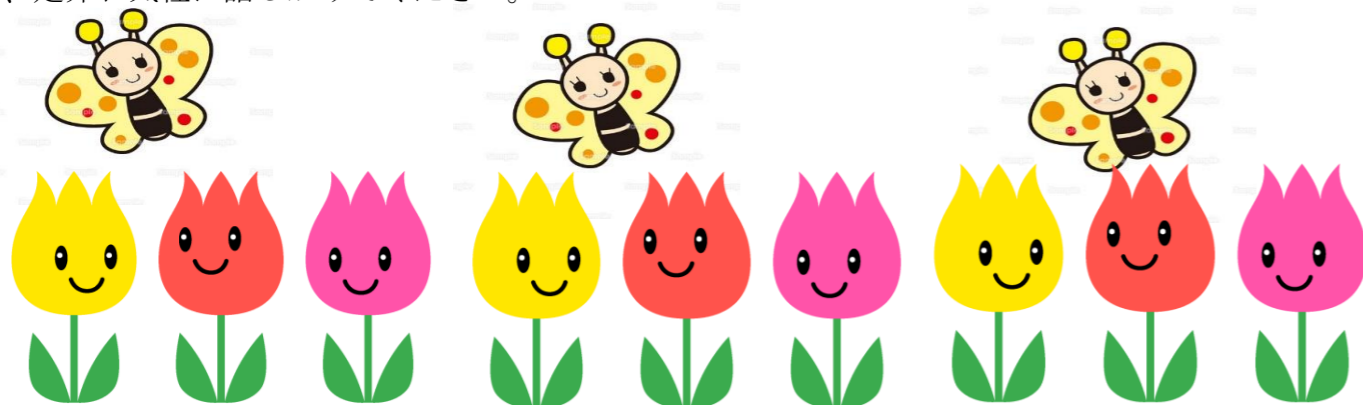


## ❖ かなごて流域祭&おひさま SDGs マルシェに参加!!



3月9日(土)小田原城址公園 二の丸広場で開催された「かなごて流域祭&おひさま SDGs マルシェ」に、昨年引き続きありんこホームも出店させていただきました。前日は雨が降っていたので開催されるか心配でしたが、“必ず晴れる!”とかなごてファームの小山田さんの言葉通り、当日は朝からとても良い天気となりました。一緒に行ったメンバーの M さんと H さんは自主製品の説明や販売

もとても上手く、積極的にお客様や他の出店者の方々との交流を楽しんでいました(^^)  
 ありんこホームは多くの方から話しかけて頂くことがあるので、私達の活動を知ってもらえる良い  
 きっかけになればと思い、いつもお話しさせていただいています。ありんこホームを見かけた際には、是非お気軽に話しかけてください。



## ❖ たくさんの方と貴重な交流ができました

### ～社協さんちの井戸端会議～



3月10日(日)に久野の、おだわら総合医療福祉会館において「社協さんちの井戸端会議」が開催されました。コロナ禍の影響で4年ぶりの開催で、小田原市内の市民活動団体の皆さんが一堂に会し、出会って、しゃべって、交流するという趣旨のイベントでした。

会場は、知る・見る(ステージ発表)エリア、話す(展示・体験)エリア、買う(お買い物)エリアの3部門に分かれており、ありんこホームは お買い物エリアで自主製品の販売を行いました。

会場にはお子様連れのご家族から高齢者の方まで幅広い年齢層の方が訪れ、見て、話して、お買い物をしてといろいろな体験を通し、ふれあいと交流の場となりました。



## 「宿泊訓練」を通して!!

宿泊訓練に入るようになり、第1ありんこホームのメンバー以外に他の事業所のメンバーとも関わるようになり、普段と違った様子が見られたり、色々な話ができたりとメンバーを知ることでできる時間が増えたような気がします。

内容的には参加するメンバーが集まる時間を作って、その時の流れの確認や夕食・朝食の献立等を徐々に考えられていければと感じました。

そういうことを通して、それぞれの出来ないことや苦手なことが出来るように、自立に向けての支援や指導に今後つなげていければと思います。



## ❖ 御寄付をありがとうございました!!

### 御寄付をいただいた方々!! 2023年4月～(順不同)

- ・いちかわ歯科医院 市川裕之様 ・アリとキリギリス様 ・穂坂高久様
- ・小田原 足柄地域連合様 ・富士フィルム労働組合神奈川支部様
- ・NPO法人報徳食品支援センター様 ・下府中地区民生委員児童委員協議会様
- ・カトリック小田原教会様 ・弁護士法人 小田原三の丸法律事務所様 (有)関昇様
- ・高頭伴興様 ・オノヒデコ様 ・ありんこホーム家族会様
- ・バザー、第3ありんこ販売などでつり銭を御寄付頂いた方々

※この他 一品物、古着、布製品、手作りマスク等々ご寄付いただき、バザーや市役所売店、各事業所の売店で販売させていただきました。

利用者の幸せにつながるよう大切に使用させていただきます。

### 賛助会員の皆様

2024年3月現在 (順不同)

#### 【個人会員】

- ・梅原英則様 ・堀口美千子様 ・大木和子様 ・矢吹久美子様 ・香川隆彦様
- ・杉本由美子様 ・青木秀文様 ・浅野めぐみ様 ・小谷英次郎様 ・小坂礼子様
- ・上倉富子様 ・佐藤ミツ子様 ・杉山幸雄様、久恵様 ・齋藤英滋様 ・酒匂守様
- ・高砂美代子様 ・飯山房治様 ・栗田勇様 ・高田求様 ・戸田恵美子様
- ・小川美加様 ・山本千紅様 ・堀井將弘様

#### 【団体会員】

- ・旬工房様 ・(有)立田印刷所様 ・SDA小田原キリスト教会様
- ・弁護士法人 小田原三の丸法律事務所様 ・(株)田村商会様
- ・NPO法人 重度身体障害者と共に歩む会様

法人運営のため大切に使用させていただきます。

## 賛助会員募集!!

### 賛助会費(1年)

- 1) 個人: 1口 2,000円 (1口以上)
- 2) 法人・団体: 1口 5,000円 (1口以上)

お気持ちの頂ける方は各事業所までご連絡ください。

よろしく願いいたします。

※ 振込先 郵便局 通常貯金

記号 10270

番号 15932091

名前 トクヒ) オダワラニジノカイ

### 連絡先

- ありんこホーム (就労継続支援B型)  
小田原市浜町4-29-1  
TEL0465-24-5486 Fax0465-20-5477
- 第2ありんこホーム (就労継続支援B型・生活介護)  
小田原市扇町2-31-5 扇町マンション1階  
TEL0465-35-8393 Fax0465-42-9290
- 第3ありんこホーム (地域活動支援センター)  
小田原市鴨宮328 TEL/Fax0465-48-8269
- ありんこホームふじみ (就労継続支援B型)  
小田原市南鴨宮3-6-11 TEL/Fax0465-46-9109
- ありんこホームすまいる (グループホーム)  
小田原市南鴨宮1-14-27 TEL/Fax 0465-48-5503
- ありんこホームあいりす・なでしこ (グループホーム)  
小田原市鴨宮522-2  
TEL/Fax0465-46-6427 (あいりす)  
TEL/Fax0465-46-6438 (なでしこ)
- ありんこホームひまわり (グループホーム)  
小田原市南鴨宮3-33-8 TEL/Fax 0465-87-5532
- ありんこホームふれんど (相談支援センター)  
小田原市鴨宮328 TEL/Fax0465-48-9095